

# 見守り 新鮮情報

**事例1** 仏壇のりんごを取ろうとしたら、**ろうそくの火が右袖**に燃え移った。

すぐに上着を脱いだが火が消えず、背中  
のほうまで燃え広がった。**上半身にやけど**を  
負い入院となった。(80歳代 女性)

**事例2** 湯を沸かそう

とコンロに鍋を  
かけたら、隣の**コンロ**の  
**火がベスト**に着火し  
炎が上がった。妻がすぐ  
気づきタオルで火を  
消したが、溶けた繊維で  
妻が**指にやけど**をした。

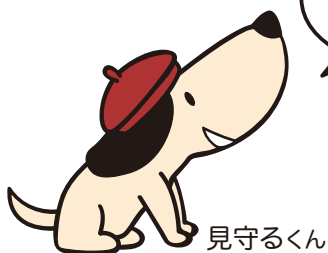
(被害者:70歳代 女性)



©Kurosaki Gen

## 衣服に火がつく！ 着衣着火に注意

### ひとこと助言



見守るくん

気を  
つけてね

- ろうそくやコンロの火が衣服に燃え移ると大変危険です。身近な火気の取り扱いには十分に注意し、火に近づきすぎないように気をつけてください。仏壇やコンロ等の奥のものを取る時は、必ず火を消してから行いましょう。
- 袖や裾が広がっているデザインの衣類やスカーフ、ストールなどは、火を使う際は身に着けないようにしましょう。
- もし衣服に火が着いてしまったら、脱ぐ、たたく、水をかけるなどしてすぐに消火しましょう。